

## 活動報告(平成25年7月～9月)

### 内 容

#### ✚ カンボジア支援訪問

～時津小学校 JRC（青少年赤十字）委員会が、支援物資の発送準備を行う～  
～小学校の先生バンド“はあとんぷ”がチャリティーコンサートを開催～  
～当法人事務所（時津町浜田郷）で支援物資の梱包（こんぼう）を行う～

#### ✚ 地球温暖化防止啓発活動

～2013 打ち水大作戦（長崎ラビッシュネット主催）～  
～地球温暖化防止活動推進員 西彼地区連絡会議～

#### ✚ “とぎつ夏まつり”

～主催者は苦渋の決断！「準備万端」整うが夜半からの雨と大雨警報で中止～

#### ✚ 時津町安全・安心まちづくり町民大会

～地域住民の“絆”で防災に備える／自然災害の強大化で気象用語も変わる～

#### ✚ 協働事業 放課後子ども教室

～ “とぎつ いただきますクッキング教室” 5 巡目～

#### ✚ 当面の予定

- ・10月19日（土）「時津川のごみ拾い」  
元村郷丸田橋下（親水公園）に午前8時50分までに集合。
- ・10月28日（月）から週2回（月・水）「やさしいパソコン教室」を開催  
時津町社会福祉協議会からの委託事業で定員15人。

#### ✚ ホームページ掲載記事リスト（7月～9月 ホームページ15件 ブログ9件）

### 活 動 の 詳 細

#### ★ カンボジア支援訪問

今年度のカンボジア支援訪問は、11月14日（木）に日本を出発し20日（水）に帰国する6泊7日の予定で、諸準備を進めている。

皆さんから寄せられた支援物資は、手荷物で持ち込む分と発送する分に分け、梱包作業を行った。これらの支援物資は訪問団がカンボジア到着後に、現地の子どもに手渡すことにしている。

## ～時津小学校 JRC（青少年赤十字）委員会が、支援物資の発送準備を行う～

JRC 委員会は、7月初旬から支援物資、募金の呼び掛けを行い、集まった支援物資は8月22日（木）、時津小学校 JRC トレーニングセンター（リーダー養成講座 トレセンと呼ぶ）の活動の一環として、同校の体育館で午前11時から、青山会員がカンボジアの現状を話した後に、JRC のメンバーと当法人の会員4人が

協力して梱包作業を行った（段ボール箱6個分）。この際「送料の足しにしてください」と集めた募金を寄付していただいた。

なお、時津小学校の子どもからカンボジアの子どもへのメッセージは、9月26日、プレアプット小学校とノリア孤児院宛に郵送した。現地で翻訳して子どもに届けられる。

## ～小学校の先生のバンド“はあとんぷ”がチャリティーコンサートを開催～



8月11日（日）、とぎつカナリーホールで、“はあとんぷ”のチャリティーコンサートが開催された。平成

19年に「カンボジア支援チャリティーコンサート」と称し開催して以来、今年で6回目。「鉛筆1本持ってLIVEを聞こう」をキャッチコピーに、集めた文房具は、当法人のカンボジア支援訪問団に託し、カンボジアの恵まれない子どもたちに贈ってきた。

今年のコンサートには、アラブ首長国連邦

アブダビの日本人学校から復帰した先生や琴海町の村松小学校の児童が参加するなど、中身の濃いコンサートとなった。懐かしのロックやオリジナル曲の演奏と歌に、先生方のパワーを感じ圧倒された。また、村松小学校の児童を含むPTAの皆さんのパフォーマンスも楽しませてもらった。平和な日本で、このような先生方に教わる子どもたちは、幸せだなというのが正直な感想である。

支援物資の贈呈式では、田窪理事長がお礼を述べ、太田事務局長がカンボジアの現状を報告し、11月の訪問時に子どもたち一人一人に文房具を届けることを約束した。

## ～当法人事務所（時津町浜田郷）で支援物資の梱包を行う～



8月31日（土）午後3時から当法人の事務所で、時津小学校の先生方が、JRC トレセンの梱包作業の後にカンボジアの

子どもたちへと持ち寄り寄付いただいたタオ

ル類や“はあとんぷ”から預かった文房具及び一般の方からのベビー用品などを箱に詰め、一足先にカンボジア向け発送した。

この分は、訪問団が現地到着後にほどいて、手荷物で持ち込んだ支援物資と合わせ、子どもたちに手渡すことにしている。

## ★ 地球温暖化防止啓発活動

### ～2013長崎打ち水大作戦（長崎ラビッシュネット主催）～

8月28日（水）、長崎県美術館運河劇場（屋外）で「2013長崎打ち水大作戦」が展開された。今年で9回目のこの催しは、商店街や企

業、学童保育などにも出掛け実施している。これをサポートする有限会社「松環舎」の方は「当初、協力をお願いに行っても敬遠され

がちだったが、最近では快く応じてもらえるようになった。また、参加の理由はいろいろあるが、中心になってやってくれる学生からは、このイベントの中で、環境についていろんなことが学べてよかった」などの声が聞かれると語った。



イベントは、午後3時から「松環舎」の松嶋総長のあいさつの後、プログラム紹介、トークセッション、ベベンコビッチオーケストラ（五島人の五島弁による五島のためのバンド 地域密着 地産地唱バンド）のライブ、環境クイズなどが行われ、午後4時半にイベントを終了した。

#### ※長崎ラビッシュネットとは

2005年に結成された、長崎のまちを元気にしながら自分たちも元気になろうと、学生を中心とする若者が結集してできたチーム。町の「清掃活動」や「長崎打ち水大作戦運営」などを実施し、主に企業や行政を取り込んだ社会活動を展開している。

#### ～地球温暖化防止活動推進員 西彼地区連絡会議～



9月16日（月・祝）午前9時から正午まで、西海市大島総合支所で地球温暖化防止活動推進員 第3回西彼地区連絡会議を開催した。西海市で初めて行った今回の会議は「今期中に地区別に、地球温暖化防止に関するイベントを一つ企画・開催するように」

この間、その時の参加者全員で行う「一斉打ち水」を3回行った。その他の時間帯の来場者は、スタッフの案内で竹の柄杓（ひしゃく）やペットボトルを輪切りにした器で打ち水をした。ヨチヨチ歩きの小さなお子さんは、水遊び感覚で水をまき喜んでいた。

地球温暖化防止活動推進員の「出前講座」コーナーでは、夏休みの自由研究を念頭に、打ち水の効果や太陽エネルギーで温水ができる実験の仕方について説明した。サポートに2人の学生さんが付いた。うち1人はインドネシアからの長崎総合科学大学への留学生で、日本に来て4年、日本語のうまい人だった。ここにも国際交流の場があった。この日はメディア各社も取材に駆けつけ、夕方のテレビニュースの中で報道された。

という県（推進センター）からの指示を議題に開催した。

打ち合わせの結果、11月24日（日）に旧長崎オランダ村周辺で開催される、西海市の食の祭典「第4回西海大鍋まつり」に、西彼地区地球温暖化防止推進員の啓発コーナーを設けることに決定した。実施要領や展示品などについては、次回の10月25日（金）の会議で打ち合わせることにしている。

#### ※西海大鍋まつり

西海市の食のブランド食材をはじめ、旬の食材をふんだんに使用した大鍋料理の提供、特産物販売、ステージイベントほか。また、西海市文化展と文化祭を同時開催する。

## ★ “とぎつ夏まつり”

～主催者は苦渋の決断！「準備万端」整うが夜半からの雨と大雨警報で中止～



8月25日（日）に開催予定だった“とぎつ夏まつり”は、時津地区に大雨警報が出るなどで、当日の午前7時40分ごろに実行委員会から中止決定の連絡があった。

当法人の会員は、予定通り午前8時に集合し、前日、会場に搬入した機材や商品を引き

上げた。かき氷とバザー（各家庭に眠っている引き出物や贈答品を持ち寄る）のお店を出す予定で、1ヵ月前から準備を進めてきたが空振りに終わった。

翌26日（月）午後8時から30分間、花火大会が開催された。雨で中止になった“夏まつり”のうっぷんを晴らすかのように、2,000発の花火が空を舞い大輪の花を咲かせた。

## ★時津町安全・安心まちづくり町民大会

～地域住民の“絆”で防災に備える。自然災害の強大化で気象用語も変わる～



8月3日（土）午前10時から“とぎつカナリーホール”で、時津町及び時津町教育委員会主催の日本一安全な町を目指して「時津町安全・安心まちづくり町民大会」が開催された。

開会宣言を浦川裕水副町長が行い、吉田義徳町長が主催者挨拶。来賓挨拶を水口直樹町議会議長と玉村正俊時津警察署長が行なった。

「防災に関わる活動報告」を元村1地区の中橋明自治会長が「防災への備え」という演題で行った。また、NHK長崎の番組「見んと長崎」のお天気キャスター渡司陵太氏が、強大化する自然災害にまつわる話をした。

中橋元村1自治会長は、時津町では西時津地区に次ぐ大世帯（1050世帯、自治会加入世帯870世帯、加入率83%）であることなど地区の概要や防災マップなどを紹介し、昨年度取り組んだ地震体験装置を使った「防災訓練」や班長教育のための「町議会の傍聴」、ごみ分

別意識高揚のための「クリーンセンター見学」、「まちづくり」のために、“絆”の大切さを念頭に取り組んでいる地区の「夏まつり」「体育大会」などの活動について報告した。

お天気キャスターの渡司氏は、気象予報士らしくいろんな気象用語を引き合いに分かりやすく説明した。「爆弾低気圧」「竜巻」「ゲリラ豪雨」などに加え、昨年九州地方を襲った豪雨を「これまでに経験したことがないような大雨」と表現するなど、気象用語が流行語大賞候補に登場するようになった。最近の自然災害の強大化に伴い、気象庁が発表する予報は、「注意報」「警報」に「特別警報」が加えられ、8月30日から運用が開始される。「特別警報」が発表されたら「ただちに命を守る行動をとらなければならない」というような話をされた。また、時津町に最も近い気象台は長崎海洋気象台で、気象台のある長崎市南山手の気温が発表されている。従って、時津町の気温は「気象台発表に+1度するぐらいいい」という話もあった。

その後、台風 18 号が近畿地方に上陸。9 月 16 日午前 5 時 7 分、滋賀・京都・福井に、8 月 30 日の運用開始以来、初の「大雨特別警報」が発表された。また、「長崎海洋気象台」は、海洋観測業務の移管に伴い 10 月 1 日から「長崎地方気象台」となった。

## 協働事業

### ★ 放課後 子ども教室

#### ～ “とぎつ いただきますクッキング教室” 5 巡目～



4 月 27 日（土）に北部コミセン教室をスタートした料理教室は、10 月から 5 巡目に入った。4 教室（北部コミセン・時津小・東部コミセン・福祉センター）合同の行事は、6 月 29 日（土）に時津町総合福祉センターで「子どもエコ祭」を実施。今後は 11 月 9 日（土）には、大村市の

「長崎県環境保健研究センター」で環境学習、12 月 7 日（土）には、子々川郷の中山菜園で「収穫体験」を行う。「収穫体験」を行うためには、ジャガイモやサツマイモ、大根などの植え付けから収穫ができるまでの手入れが大変である。今年は、連続真夏日や猛暑日で雨が少なかったために、菜園に携わっている会員からは「何とか収穫ができるようにしているが、悪戦苦闘中」という報告があっている。

## 当面の予定

※ 10 月 19 日（土）、「時津川のごみ拾い」

流域住民や企業・団体の皆さんに呼び掛けています。多くの方の参加をお待ちしています。元村郷丸田橋下（親水公園）に午前 8 時 50 分までに集合してください。

※ 10 月 28 日（月）から週 2 回（月・水）「やさしいパソコン教室」を開催

時津町社会福祉協議会からの委託事業で定員 15 人。60 歳以上を対象に、8 回コースで「ワードの基礎から年賀状づくり」の講座を開催します。

## ホームページ

### ★ ホームページ掲載記事リスト（7 月～9 月 ホームページ 15 件 フログ 9 件）


#### 情報満載のホームページも開いてみよう！

1. 第 42 回（2013 年）時津町文化祭
2. なでしこジャパン長崎でナイジェリアに快勝
3. 時津川のごみ拾い（10/19）参加お待ちしております
4. クッキング教室（福祉センター教室）
5. 町道梶分線拡幅整備工事（側溝ふた取り付け）
6. 地球温暖化防止活動推進員 連絡会議
7. 全日本総合女子ソフトボール大会
8. 2013 長崎打ち水大作戦
9. 夏まつり中止翌日は花火大会で盛り上がる
10. 平成 25 年度 “とぎつ夏まつり” 中止
11. “はあとんぷ” チャリティーコンサート
12. 時津川ごみ拾いの案内チラシ
13. 時津町安全・安心まちづくり町民大会
14. 時津町文化協会主催鑑賞事業（いろどり）
15. コミュニティ時津第 37 号会報

ホームページアドレス：<http://www.togitu.org>

ブログ : <http://togitu.blog65.fc2.com/>

ブログへは当法人のホームページのトップページからアクセスできます。

《ブログ入口  **Go!**》という表示があります、**Go!** をクリックすると開きます。

## トピックス

### ～人間活動 地球異変に拍車 (IPCC 第5次評価報告書発表)～

国連の気候変動に関する政府間パネル (IPCC) は 27 日、スウェーデンのストックホルムで、人間の活動を原因とする地球温暖化が、異常気象や雪氷の融解など地球上にさまざまな異変をもたらしていると指摘した第1作業部会の第5次評価報告書を発表した。6年ぶりに改定された報告書は「20世紀半ば以降に観測された温暖化の主な原因は(化石燃料を燃やすなどの)人間活動であった可能性が高い(95%以上)と指摘。前回の「非常に高い(90%以上)」より踏み込んだ。同部会のストッカー共同議長は会見で、「気候変動を抑えるためには、温室効果ガスの排出量を大幅かつ持続的に制限する必要がある」と訴えた。以上、新聞記事の抜粋。

最近の気象情報で、「猛暑日」や「これまでに経験したことがないような大雨」とか「特別警報」などの表現がある。これは国民の耳に入りやすく、状況に応じて行動してもらうようにと工夫された表現である一方、これまでの言い方では、言いきれないほど自然災害が強大化している証拠ではないかと捉えている。

温室効果ガス削減のためには、私たちが「身近にできる」ことを実践することは当然のことながら、「再生可能な自然エネルギー」の研究開発、実用化が急務であると考えている。(y.t)

### ★ 会員の皆さんへ

新年度(平成25年度)に入りました。年会費は、お近くの理事にお渡しいただくか、下記預金口座への振り込みをお願いいたします。

年会費は年度初めに納入くださるようお願いいたします。

十八銀行時津支店	普通 1 9 1 9 7 3	} 口座名:
親和銀行時津支店	普通 2 5 7 5 9 1 9	

### ※ お知らせ

7月1日に、下記場所に事務所を移転、電話番号とメールアドレスが変わりました。

 NPO 法人  
コミュニティ時津

発行元 : NPO 法人 コミュニティ時津  
〒851-2102 長崎県西彼杵郡時津町浜田郷 110 番地 3  
Tel/Fax : 095-882-2408 e-mail [commutogi@ngs1.cncm.ne.jp](mailto:commutogi@ngs1.cncm.ne.jp)  
URL <http://www.togitu.org>